



みんなの力で成功させよう！～5年生自然教室 6月27日、28日～



6月27日(金)、28日(土)の2日間、5年生が四日市市少年自然の家で、自然教室を行いました。事前に準備を重ねてきた5年生の子どもたち。教室では、大きな荷物を机の上に準備し、出発式を待つばかりで、その表情からは「自分たちの力で成功させよう!」という気持ちが伝わってきました。この自然教室の主なねらいは、自然に親しむ心や自然を愛する気持ちを育てること、仲間との集団活動を通して、仲間意識を育てることです。それぞれの活動を通して、子どもたちも、しおりを見ながら活動

したり、自分たちで声を掛け合ったりしながら、成し遂げようとする姿が見られました。2日間の自然教室を通して、多くのことを学び、これからの学校生活に活かしてほしいと思います。2日間の様子を写真とともにお伝えします。

<1日目>

○自然の家に到着。職員の方にもお越しいただき、入所式を行いました。挨拶をすること、使ったものはきちんと元に戻すこと、時間を守ることなど、使う人みんなが気持ちよく活動できるためのルールを教えてくださいました。



気持ちを引き締めて、スタートです!

○ふれあいの森散策です。地図を見ながら迷わないように進みます。山の中に入るとどこにいるやら…お互いに声を掛け合って森の中を散策しました。木の名前を探したり木の実を見つけたり、自然に触れながら歩きました。山の中は、日差しも遮られ、心地よい風がとても気持ちよかったです。



地図を見ながら迷わずに!



○たくさん歩いた後は、おいしい昼食です。メニューは牛丼。午後からの活動の備えて、おいしくいただきました。片付けのあとは、自分から進んで周りをきれいにし始めます。「自分たちの力で」できることをしようという5年生の素敵な姿が表れていました。



おいしくいただきました



使い終わった後は、きれいにします

○午後の最初の活動は、焼杉コースターづくりを行いました。はじめに木材の隅をのこぎりで切る作業。万力に挟んだ木の板を自分の切りたい形に切りました。何度か切るうちに力加減もよくなってきて、スムーズに切ることができるようになっていました。バーナーで焼いた後には、ペンでデザインを描きます。世界で一つだけのオリジナルコースターが出来上がりました。



どんな形にしようかな？



うまく切れるかな？



だんだん上手になってきた



よく気が付く5年生
チームワークもばっちりです！



オリジナルコースターの
出来上がり！



○次の活動は、飯ごう炊さんです。自分たちの力で、材料の下準備や火おこし、盛り付けまでを仕上げます。どの班も、一人ひとりが役割を考え、行動したり、声を掛け合って準備や片付けをしたりすることができました。出来上がりは、ご飯もカレーもとても上手に仕上がりました。みんなで作ったカレーライスは、一段とおいしく感じたようです。



火おこしも一苦労



練習通りにで
きるかな？



みんなでおいしく
いただきました！



○夕食後は楽しみにしていたキャンプファイヤーです。学校から応援の先生方も駆けつけてくださり、一緒に盛り上げてくださいました。点火の儀式から楽しいゲームまで、子どもたちがこれまで練習してきた進行やゲームの説明など、楽しむ中にもしっかりと自分たちで進める力を発揮することができました。

キャンプファイヤーが終わると、今日1日の頑張ったことや2日めに頑張りたいことを一人ひとりが振り返りました。お風呂に入って1日の疲れを取りました。

火の神の登場です



進行もとってもスムーズ



応援に来ていただいた先生方とも楽しめました！

<2日め>

○朝から気持ちのよい日差しが部屋に差し込み、絶好の自然教室日和となりました。1日めの疲れもすっかり取れて、朝の集いでは、子どもたちも元気な姿を見せてくれました。ラジオ体操でしっかり目覚めたようです。

自然の中で朝の集い
気持ちのよい天気となりました。



ラジオ体操でばっちり
目覚めました！



○2日めの活動は、バームクーヘンづくりです。昨日のカレー作りの段取りを活かして、今日は、班のメンバーで声を掛け合ったりしおりを見たりしながら、何層もの生地を重ねて焼き上げました。層が厚くなるたびに、子どもたちの焼き上げる技術が高くなってきました。最後は竹の棒からバームクーヘンを取り、みんなで分けて食べました。



どの班も上手に
巻くことができました



思ったよりもボリュームがありました。
みんなで分けて食べました。

○2日間の自然教室も無事、終了となりました。退所式、解散式では、この2日間を振り返り、自分なりによく頑張ったと思うことをそれぞれが話しました。中には、失敗したり思い通りにならなかったりする場面もあったと思いますが、一人ひとりが考え、相手のことを思いやったり、折り合いをつけたりしながら、取り組むことができました。5年生としてとても素晴らしい姿であり、自然教室で学んだことでもあったと思います。

保護者の皆様には、事前の準備からお子様の体調管理まで、子どもたちがしっかりと自然教室に向き合うことができるように支えていただきましたことに感謝申し上げます。子どもたちには、その「感謝」の気持ちを忘れないよう伝え、2日間を終えました。これからの生活の中で、この2日間の学びを活かしてほしいと思います。



※このほか、自然教室の画像を、北校舎1階入り口のモニターにスライドショーで流しております。お迎えなど、ご来校の際にご覧ください。

発見！水沢っ子の素敵な姿！！

自然教室での一場面です。2日めの朝、各部屋の片づけができているかどうか、全員が部屋を出た後の2度目の確認作業をしていたところ、一部屋だけエアコンの電源が付いたままになっていました。子どもたちは、荷物を持って玄関先まで来ていましたが、電源の切り忘れをその部屋の部屋長さんに伝えたところ、同じ部屋の仲間が「消しにいつくるよ。先に外に集まっていいよ」と部屋長さんではない仲間が声を上げました。「誰か消しにいつて〜」と人任せにするのではなく、「自分が消しにいくよ」と仲間を気遣う一言に、これまでの仲間とのつながりや集団生活をしていく中で仲間を思いやる気持ちが表れていました。



(文責 岡本 浩樹)